

# 麻酔科この1年

麻酔科医長 櫻井 行一

## 診療体制

平成21年3月末の人事で、上村佐保子医師が2年の名寄勤務を終え北海道がんセンター麻酔科に転勤となりました。同年の4月からは、旭川医大麻酔・蘇生学教室から松井康二医師を迎え4人（櫻井・館岡・遠山・松井）体制となっています。櫻井は手術室長兼任麻酔科医長、館岡医師は、集中治療室医長としての勤務となっています。

## 研修医教育

臨床研修医の救急・麻酔研修として2010年3月末までに、1年次2人と2年次2人が当科をローテーションし、佐藤雅之医師と岡 秀治医師（以上1年次3ヶ月）、浅野目卓医師と増田孝広医師（以上2年次3ヶ月）の研修が終了しています。

## 手術麻酔

本年の麻酔科による管理症例は1600例弱とほぼ例年並みの件数でした。しかし今年度も手術室外での麻酔業務が微増しており、特に精神科に往診しての修正電気痙攣療法や血管造影室での全身麻酔下での脳神経外科の脳動脈瘤コイル塞栓術が行われています。手術室外の麻酔業務も今後も徐々に増える傾向ですので、各部署でのご協力よろしく申し上げます。

## 外来診療

ペインクリニック外来患者数は例年並みでした。また、手術前麻酔相談業務を外来勤務で兼ねることも多くなっています。

## 学会活動等

平成21年は学会・研究会での発表は計6題となり、投稿論文は1編の掲載ができました。詳細は本誌業績集をご覧ください。

## 救命士教育他

本年度も上川北部の救急救命士を対象とした研修を行いました。生涯教育19名・就業前研修3名・挿管実習4名が当院で研修を行いました。各実習に協力いただいた診療科・看護部など多くの部署にこの場を借りて深謝いたします。院内の蘇生講習（BLS+AED）も館岡医師を中心に本年度も定期的に開催されました。

## 集中治療室

昨年から開設したICUでの麻酔科の入院患者も、徐々に増えています。術後の呼吸不全や溺水・一酸化炭素中毒など様々な患者が入院しており、今後も増加することが予想されます。

次年度もよろしくお願いたします。